



FLY

移行をスムーズに完了! 3 ステップのシンプル移行



Microsoft 365 移行 WITH FLY

移行プロジェクトを 3 ステップでスムーズに実行



STEP 1: 分析

移行すべきデータなのか・破棄しても問題ないデータなのかを、移行前に分析・決定

プロジェクトに影響を与える可能性のある情報アーキテクチャ・カスタマイズ・ワークフローを分析し、潜在的リスクを防止し、移行プロジェクトのプランを改善



STEP 2: 移行

ドライブ・メール インスタンス・サイト コレクション全体も個別のリスト・ライブラリも、簡単なドラッグ & ドロップ操作でスピーディーに移行

移行のマッピング・フィルター・スケジュールの構成とリアルタイムで移行の実行の両方に対応



STEP 3: モニタリング

移行のステータスと進行状況をダッシュボードで把握

移行進行状況を検証し、主要なアクションをレポート化

自動アップデートをステークホルダーに直接送信

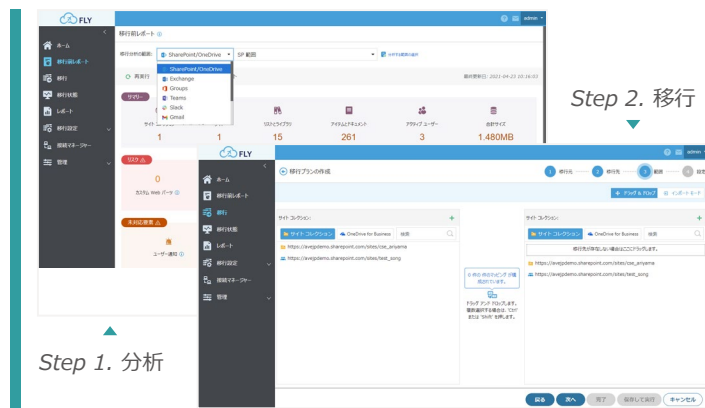
シンプルで高速な移行ツール



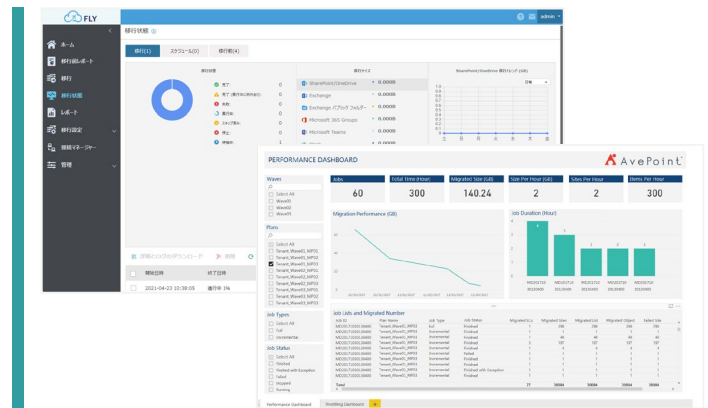
AvePoint が提供する移行ツール FLY (フライ) は、オンプレミスの Exchange・SharePoint・ファイル共有や、Microsoft Teams・Microsoft 365 Groups・Box・Dropbox・Slack・Google ドライブ内の他のクラウド コンテンツをまとめて Microsoft 365 に移行することを可能にする高速ツールです。また、FLY を利用して、以前の SharePoint バージョンおよびファイルを SharePoint 2019 にアップグレードすることもできます。

タイトなスケジュール・予算の制約などの難問は、FLY が解決いたします。

超軽量のインストール パッケージを選択すると、インストールが不要なライブラリ・フォルダー移行を実行できます。



Step 1. 分析



Step 3. モニタリング

(既定のダッシュボードまたは Power BI テンプレートを利用)

移行前分析

- **リスクの把握:** カスタムの Web パーツやサイトテンプレート、Web ページ、グループ等を移行前に検知し、適切なアップデート、マッピング、削除などのアクションを実行します。
- **移行関連詳細情報の把握:** 既存の情報アーキテクチャ、データサイズ、ユーザー数、ワークフロー、サイトアクティビティレベル、カスタマイズ等の詳細情報を分析・把握します。CSV 形式のエクスポートで、さらに深い分析が可能となります。
- **移行プランの作成:** 範囲、フィルターポリシー、方法、スケジュール等を定義し、顧客のプロジェクトタイムラインに沿った移行プランを作成します。作成した移行プランは、再利用が可能です。プラングループ機能は、複数の移行元にスケジュールを一括適用できるため、業務効率化を図ることができます。

モニタリング

- **進行状況トラッキング:** 移行ステータスと進行状況を既定のダッシュボードで確認可能です。SQL 接続を構成して、移行データベースを活用することも可能です。Power BI テンプレートを構成することで、スロットリング・パフォーマンス・移行状況の詳細なレポートを動的に表示することも可能です。
- **移行プロジェクト検証:** 移行のデータ量、サイト・リスト・ライブラリ・アイテム等のコンテンツ数をレポート化することにより、移行元と移行先における移行ジョブのトレンドが把握できます。
- **Outlook の自動構成:** FLY アシストをインストールすることで、Outlook の最終的な設定タスクが自動完了できます。また、FLY アシストのダウンロード方法や設定手順をエンドユーザーにメールで送信することも可能です。
- **エグゼクティブレポート分析:** ジョブ数とジョブステータス、オブジェクト数とオブジェクトステータス、移行トレンド分析に関するエグゼクティブレポートをダウンロード・メールで送信し、移行中のアクションを強調表示します。

移行

- **簡単なドラッグ&ドロップ操作:** オンプレミスまたは他のクラウド場所から、メール (Exchange・IMAP/POP3・Gmail)、ファイル (Google ドライブ・Dropbox・Box・OneDrive・ファイル共有・Exchange パブリックフォルダー)、コラボレーション (SharePoint 2013・2016・2019・その他の Microsoft 365 および MS Teams インスタンス) などを Microsoft 365 に移行します。
- **高速移行:** Microsoft の既定ベストプラクティスを活用して移行を高速化します。プライム API により、移行範囲内のコンテンツを Azure BLOB ストレージに一括アップロードします。また、Microsoft 365 の認証にアプリトークンを使用することで、スロットリングを低減することができます。
- **必要なコンテンツのみ移行:** プロパティやメタデータに基づきコンテンツをフィルタし、粒度の異なるオブジェクト (Web パーツ・ナビゲーション・アプリ・ビュー・権限・コンテンツ) の要不要を判定することにより、必要なコンテンツのみを移行します。
- **テナント間移行:** SharePoint Online・Exchange Online・Teams・Groups の異なる Microsoft 365 テナント間移行に対応しています。
- **データ変換:** 包括的なマッピング設定により、異なるシステムからのデータも適切に対応・保持します。
- **Microsoft 365 既存機能を活用:** メールボックスを移行先のグループタイプに変換したり、メタデータを管理されたメタデータあるいはラベルにマッピングしたりできるだけでなく、コンテンツをチームのサイトへ移行する等の操作も可能です。
- **最適なタイミングで移行:** スケジュールを設定した自動実行とリアルタイム操作の両方に対応しています。
- **失敗したジョブ・一時停止したジョブの再開・再実行:** 失敗あるいは一時停止したジョブの再開や、失敗したファイル・アイテムの修正後にジョブの再実行が可能です。

FLY の購入方法に関するお問い合わせ

03-6853-6300 | SalesJP@avepoint.com | 無料試用版はこちら: <https://www.avepoint.com/jp/free-trial>

AvePoint Japan 株式会社 | 〒108-0074 | 東京都港区高輪 4-10-18 | 京急第一ビル 11F